

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市新津育ちの森		
管理者名	特定非営利活動法人 ヒューマン・エイド二十二	指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日
担当課	新潟市秋葉区健康福祉課		
所在地	新潟市秋葉区程島2009番地		
根拠法令	児童福祉法第六条の二第六項		
設置条例	新潟市新津育ちの森条例		
施設概要	施設規模	鉄筋コンクリート造地上2階建ての1階部分の一部	
	施設面積	専有延床面積 413.15㎡	
	施設内容	プレイルーム：1室 (77.86㎡)，サークルルーム：2室 (39.46㎡)， 一時保育室：1室 (34.94㎡) 事務室：1室 (27.12㎡)，相談室：1室 (11.39㎡)， その他：4室 (222.38㎡)	
	開館日	平成14年4月1日	

施設設置目的	
子育てを行う市民に対する育児不安等についての相談及び指導並びに子育てサークル等への支援を行い、並びに地域の保育ニーズに応じて関係機関との連携を図り、もって地域全体で子育てを支援する基盤の形成を推進する。	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用者のニーズに寄り添う支援を目指します。 2. 男性も育児を楽しむためにサポートします。 3. 次世代に向けた「学びの場」の充実を図ります。 4. 地域と連携し子育てしやすいまちになるよう働きかけ、共に学びます。 	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	年間利用者数	・施設利用数8,000件以上 ・相談件数 1,000件以上	利用件数8,665件 相談件数1,945件	A	施設利用数、相談件数ともに目標を達成しており、特に施設利用数については、昨年度よりも増加している。
	各種サービス別満足度	利用者満足度アンケートで「満足」又は「やや満足」の者が7割以上	利用者アンケートの結果「満足68%やや満足25%」という回答があり93%の利用者が満足・やや満足している結果となった。この結果に満足することなく、努力していきたい。	A	目標を大幅に超えている。
	苦情に対する対応	苦情・要望には5営業日以内に回答したか。区への事故報告は当日に行ったか	苦情に関しては、駐車スペースが少ない、幅が狭いという苦情があったが、その都度報告した。対応としては、コーンを置きスペースの確保に努めた。また、近隣の駐車場マップを作成し案内をした。ホームページで駐車場の状況を毎日アップしている。	A	利用者からの苦情・要望を十分の考慮した対応を行っている。
	設置目的に合致したサービスの提供	設置目的に合致した自主事業を10回以上実施	ベビータイム、パパサロン、学年別限定日、森のサロン他47回	A	目標を大幅に超えている。
財 務	利用料収入	プレイルーム利用料収入・事業収入が目標額に達している	プレイルーム利用収入862,500円 その他事業収入が1,237,825円で目標額を約102%達成した。	B	目標を達成している。
	管理運営経費の削減	経費削減の取組み、努力をしているか	地域の人材を活用した他、スタッフが講師を務め講師料の経費削減に努めた。節電に努めた。	A	経費削減の取組により、水道光熱費の削減ができています。
業 務	業務仕様書に定める事項の遵守	業務仕様書に定める事項を遵守しているか	業務仕様書に定める事項を遵守し、業務を遂行している。	B	目標を達成している。
	事業計画・事業報告の適切さ	事業計画や事業報告が適切な内容であり、且つ期日までに提出されているか	アンケート結果・日常の利用者の声を考慮し、要望に沿った子育て支援事業計画を立案・作成している。事業報告書の他にアンケート結果、利用者データを添付し提出している。	B	目標を達成している。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事件・事故が発生した場合の対応方法が適切に定められており、それに必要な訓練や講習を実施しているか	事件・事故・災害に備えスタッフ任務分担表をスタッフルームに掲示。毎朝、避難誘導のシフト確認を実施。避難訓練を2回、防犯訓練を1回実施。救急法普及員の資格を持つスタッフによる研修を1回実施。	A	事件・事故・災害に備え、緊急時の対応を日々確認している点、スタッフ任務分担表が掲示してある点が優れている。
	労働基準の充足	労働関係法令を遵守しているか	社会保険・労災保険・雇用保険に加入している。また、新潟県の基準賃金に応じて給与を支払い、労働関係法令を遵守している。	B	目標を達成している。

人 材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	職員研修を年間5回以上実施しているか	「子育て支援士二種養成講座受講・取得」「タッチケア」「自己肯定感について」「体を使ったあそび」「子育て支援者研修・発達が気になる子ども・保護者への関わり方」他保育士チームの勉強会を実施「地域子育ての包括支援を目指して」「ネウボウ妊娠期からの子育て支援」等15回	A	充実した職員研修の実施により、地域との連携や利用者の満足度の向上につながっている。
-----	------------------------	--------------------	--	---	---

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

利用者の満足が得られるよう、要望や求められている支援を事業に取り入れ、セミナー、サロン、イベント等の事業を実施した。利用者人数・新規の親子の利用も増え、育ちの森を知った理由がロコミが1番だったことから、初めての利用から継続した利用につながるよう、利用者同士(父親も含めた)が関り情報交換できるサロン、セミナーを実施した。スタッフのスキル向上のため、各種研修に参加し、スタッフ間で共有し学んだ。部屋を有効に活用し、月齢が小さい赤ちゃんも安心して過ごせる場を環境設定し、初めての子育てに不安を抱える保護者が、気軽に利用でき、相談出来るようスタッフを配置した。地域の人材を活用して、保育事業、セミナー等の経費の節減に努めていくと共に、地域のボランティアが活動し、多世代が子育てに関わることができる施設を目指していく。施設の利用が困難な方にも、必要な情報が届くように今後も季刊情報誌・月のたより・HPを活用して発信していく。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

利用者のニーズに寄り添った施設の活用、職員体制及び職員研修の充実により、昨年度より利用数の増加につながっていると考えられる。自主事業も多種にわたり、男性の育児参加への働きかけをはじめ、利用者同士の交流、地域との交流を通じ、地域の子育て支援の拠点としての役割を担っていると評価できる。

管理運営面においては、市との連携、情報交換を適切に行っており、利用者の安全面、利便性などを考慮した運営、経費削減にも努めており、業務仕様書に準じて適切な遂行がなされていると評価できる。

以上のことより、指定管理者として優良と評価できる。